

152 アオジ

(スズメ目)

兵庫県ランク:A

Emberiza spodocephala

繁殖個体群:A 越冬個体群:- 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道では夏鳥、本州北・中部では留鳥、本州南西部、四国、九州、沖縄では冬鳥。本州南西部では高原で局所的に繁殖するところがある。兵庫県では、平地では主に10-翌5月に見られるが、一部の高い山地では6-8月の記録がある。夏は明るい落葉広葉樹林や林縁部に生息し、林縁の地上や灌木の繁みに営巣する。冬は山麓から平地に移動し、河川敷の藪や下草のある林に生息する。昆虫類、クモ類や草の実を採食する。



写真提供:三谷康則

国内分布

北海道、南千島、本州、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、五島列島、男女群島、屋久島、種子島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、(相生市)、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、三木市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、多可町、稲美町、(市川町)、(神河町)、(太子町)、(上郡町)、(佐用町)、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

CランクからAランクに変更。
ハチ北高原で営巣記録があるが、現在の繁殖状況はよくわかっていない。その他の地域では冬鳥で、県内全域で見ることができる。兵庫県においては繁殖個体群分布域の南西端となっており、分布上重要であることから、CランクからAランクに変更した。



写真提供:三谷康則

保護上の留意点

繁殖期に生息が確認されている場所においては、営巣場所への人の立ち入り制限などの対策が重要。



写真提供:但馬野鳥の会